

## 分科会開催報告書

報告日 平成30年 1月 31日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第116回浮雲俳句会
開催日時 平成30年 1月 28日(日) 午前9時30分～午前11時30分	開催場所 能見台地区センター多目的室—A—
参加人数 “わ”の会会員 男11名 女6名	合計17名 欠席者0名

### 実施内容

第116回例会は、兼題①浚渫船②晩冬的时候、他に当季雑詠2句。計4句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、柴崎一幸会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選5句、佳作9句の発表と、夫々の句についての論評があった。

天賞句	冬の朝唸り捲き揚ぐ浚渫船	國 眼
地賞句	冴ゆる月蒼き大地を尖らせて	二 祥
人賞句	日脚伸ぶ下校の子等の声弾む	一 幸
特選句	耳立てる忠犬ハチ公日脚伸ぶ	祥 代
	寒波来る鏡の中の尖り顔	とも女
	丸餅に練り込まれたる国訛	十 九
	池眩し白きかけらの氷咲く	和 女
	春待たるミラノスカラ座プッチーニ	勇 平

### 会員高点句

10点句	丸餅に練り込まれたる国訛	十 九
6点句	寒雀日向の光奪ひ合ひ	とも女
4点句	初夢や三途の川に浚渫船	一 馬

### 次回の予定

平成30年2月25日(日) 午前9時30分～午前11時30分  
金沢地区センター小会議室117回兼題①イージス艦②初春の天文。他に当季雑詠2句。披講鈴木勇平会員

### その他

5月の浮雲俳句会の開催日は、金沢俳句大会(6月3日)に配慮し、5月20日(日)に決まりました。